

公団大島六丁目団地自治会

みんなの会報

明るい団地は あいさつから

発行 公団大島六丁目団地自治会
編集 広報部・事務局
自治会事務所:13時~17時(金・日・祝日休)
TEL:(3636)6470 FAX:(3636)6479
ホームページ:http://www.6-dan.com
メールアドレス:rokudan@road.ocn.ne.jp

第40回定期総会開かれる

みんなで育てよう助けあいのこころ

5月29日(日)午前10時から雨の中、3号棟集会所で自治会第40回定期総会が開かれました。

開会宣言と来賓挨拶

司会の齊藤副会長から開会宣言。中島会長より挨拶。まず東日本大震災では自治会として充分な対応が出来なかった反省とお詫びの言葉がありま

続いで、大島地区自治会連合会の町田副会長が挨拶。大島地区の自治会は若い世代が減りつつある。今後の活動はとてめ、1年間の活動に生かして行きたいと表明。

来賓挨拶では、ショッピングセンターの石橋会長よりショッピングの営業の推移は、店舗数はマイナス

「住宅は福祉、安心」して住める施策が必要。全国自治協で影響力がある23区です。「人材育成」能力のあるリーダーを作る事が重要。大島六丁目自治会と協力して23区自治協も活動していきます。

総会成立宣言

議長より、定足

役員紹介と承認

土岐選挙管理委員長よ

数確認があり事務局より報告。会則16条により、代議員総数170名中118名の出席で定足数に足りているため成立。

2010年度活動報告は、田川事務局長より報告。家賃の値上げを2年間ストップ出来たが、値上げの通知が来た。4月から半年は全額免除、10月からは半額免除。10月からの値上げをストップする運動をする。共益費は今年6000円値下げできた。

2011年度活動方針案

活動方針案について中島会長より説明。「みんなが育てよう助けあいのこころ」をテーマに、URの民営化、賃貸住宅の売却の方針に反対し「賃貸住宅に安心して住み続けられるような家賃制度にしていききたい」など、様々な諸問題に対して自治会として積極的に取り組んで行きたい旨の説明がありました。また、夏場の電力事情もあり今年の団地まつりは中止との説明がありました。

2010年度会計報告と会計監査報告

2010年度榎野会計より会計報告。ほぼ前年通りに会計処理が出来た。続いて、会計監査の岡本氏より会計監査報告があり公正に行われている旨の報告がありました。

その後居住者より様々な質問や提案があり、自治会としても積極的に取り組みたい説明があり、議案については全会一致で採択。さらに2011年度の予算案も全会一致で採択無事総会をおえることが出来ました。

家賃値上げ反対運動報告

★2011年3月11日!!

くしくも、東日本大震災の混乱に乗じるかの如く都市機構から家賃値上げの一方的な通告がありました。多くのみなさんのご協力でご報告された金額の一部を調査出来ました。自治会としては、今回の値上げは継続家賃で入居している居住者にとり、賃貸契約の一方的破棄による不当行為であり、絶対に認めざるを得ません。今後とも値上げの完全撤回のための運動を行っていきます。

★六丁目団地では、リニール住宅以外に値上げされ、値上げ額は毎月1300円~3400円の範囲で値上げの通告がされています。

特に値上げの率も不明瞭で、改定後の家賃は最大1万2000円の差があり、値上げ前の家賃差が100円しか縮まっていないなど、「居住者間の不公平を無くすため」は全く根拠のないものです。さらに、最大家賃は10万円に近いなど、築40年の団地としては不当に高額な家賃になっています。

★23区他の自治会の調べでも2千円から3千円の値上げの団地は全国で

東日本大震災義援金

自治会から30万円と居住者からの39万6572円を、江東区に5月13日に届けました。



やまびい

▼千年に一度と言われる3月11日の東日本大震災。古代から台風、地震、津波と自然の猛威と付き合ってきたとはいえ、マグニチュード9.0という未曾有の大災害をもたらした。原発事故を誘因し、広域複合被災となり自然の無常観が五臓六腑に染み込む思いをさせられました。復旧には20兆円、30兆円の費用が、10年、20年掛るとも言われています。

▼福島原発事故により計画停電が実施させられ、電力需要がピークになる暑い夏を迎え(時期的には7月から9月、時間帯は午前9時から午後8時)電力の安定供給を実施するに当たって、政府は15%削減を発表し、企業も対策にはサマータイム、輪番休業等知恵を出し合っています。その中でも全体の3分の1を使用する家庭での節電の工夫について考えてみたいと思います。

▼クーラーを28度に設定しフィルターの清掃を心掛ける②冷蔵庫には物を余り詰め込まない③緑のカーテンや水をまく④パソコン等使用しない電源のコンセントは外す⑤室温上昇を防ぐ赤外線フィルムを窓に貼る⑥風呂の残り湯で洗濯板を使い肌着など洗う、部屋は掃ではく等々...

▼停電といえど2003年8月14日、30度を越す暑い日の北アメリカ大停電は29時間続きました。他山の石とせず、教訓したいと思います。(嘉)



今年のお祭り
団地まつり
祭中止します

自治会創立40周年記念
「居住者の集い」(仮称)
10月22日(土)開催!

フロア会議で出された要望・意見 機構や管理事務所と話し合います

管理事務所⇨団地の管理にかかわる要望

「ことしから、管理会社が「デービーケー」に変わりました。団地の管理、住環境の維持・改善に、課題が山積しています。管理事務所の対応が注目されます。」

ロソンの前のたむろ、多くの住民が不快な思い

●ロソンの前で、大人の男性が数人、お酒を飲んだり、たむろして騒いでいる。陰のところでおしっこをしたりしている。住民はいやな思いをしているのに機構は何もしないのか。
●アフリカ系の住民が非常階段等でおしっこをたびたびする。クリーンメイトさんが水をかけて掃除をしている。(1号棟)

松坂屋ストア前の駐輪、囲いは必要なのか

●松坂屋ストアの囲いをしたところなぜなのか。そこにも止めたらいいのではないか。かえって危険ではないか。
●松坂屋ストアに夜9時ごろにいったら、自転車で大橋側の入り口が入れないほどいっぱいになっている。
●新大橋側の植え込みに自転車を置いていくが、植木がだめになるので置けないようにしたらどうか。

JSSⅡ植栽や植木の手入れ、廊下の清掃は大丈夫か?

●植木の手入れで笹とやぶからしの除去をしてほしい。
●共用部分(廊下)の床清掃の回数が少なすぎないか。

震災への対応に強い要望

東日本大震災を経験して、改めて防災対策が課題になっています。URならびに管理事務所の対応がどうなるのか、検討が求められます。自治会や住民の取り組みも必要な課題です。

なったようだが、どうなっているのか。

●樹木剪定後の切り株の処理が悪く危険である。
●ダスト室のおいがひどい。前は消毒したりしていたと思う。

住民の声に、管理事務所は親切に添えているか

●空き家の家のポストを封鎖する措置を必ずしてください。チラシ等がいつぱいになっている。火をつけられないかと心配だ。
●江東病院に来る人の自転車も止められている。病院に言ってください。(2号棟)
●自転車のいたずら困る。画鋲でパンクさせられた。(5号棟、ほか)

●空き家なのにベランダの窓が開いている。管理事務所は空き家の確認をしていないのか。

●遊び場に不用ないすがあったので撤去するよう管理事務所に連絡したが対応せず、クリーンメイトに頼んだとの事だった。

●風呂場の排水が逆流する。

●廊下に出しているたんすを片付けてほしい。

●ゴミ置場のいたずら、外からの搬入、ちらかし等が目にあまる。対処してほしい。

URに要望

●入居のとき、URが表札を作つて渡すようにしたらどうか。
●台所をライフアップでかえたが、修理が必要などときはどうなるのですか。(家賃がアップしているので管理事務所に修理を依頼してください)

廊下の自転車、バイクが避難の障害に

●廊下の自転車は危険です。震災のときにフロアの両側から自転車倒れて歩くのが困難

でした。自転車を廊下に置かないよう呼びかけのポスターを出してほしい。

●バイク等ガソリンの管理が不安である。

●中廊下の電気が6号棟以外消されているところがあるが、危ない。

震災対応のマニュアルを

●六丁目団地の耐震チェックはされているのか。(自治会より)完了して震度6強までは大丈夫となっている。個別の部屋についてはまだなので早急に進めるように機構に催促する。
●災害時の避難場所及び避難所を明確にしてほしい。震災時の避難マニュアルが必要。

自治会への要望、住民同士の気遣いも

連絡先はどのへ?

●家賃の値上げは本当にけしからん。URへ抗議の手紙を出したいが、どこに出せば効果的なのか、教えてほしい。
●自治会が緊急連絡員を受けたと聞いたが、連絡をどう取ったらいいのかわからない。(自治会事務所が連絡先。お近くの役員に相談してください)

●災害震災時、車椅子の対応を考えてほしい。

亀戸で高濃度の放射線汚染、報道する

●亀戸で高濃度の土壌セシウムが測定されたという報道について。
(問い合わせ先)江東区環境保全課調査担当

近畿大学山崎教授の調査で直接聞いたところ「この数値は健康に影響ない許容範囲である」ということ。亀戸といっても広く各地域で不安に思っているの、次号の「区報」で取り扱うことを依頼した。

●廊下の火災報知機がいたずらか、度々なるので困っている。どこに連絡すればいいのか。(昼なら管理事務所、夜なら夜間連絡先へ)

自治会も呼びかけてほしい

●表札を出してほしい。(呼びかけのポスターを出してほしい)
●「電気を消すな」の張り紙は電気のスイッチ

のところに貼ってほしい。

●荷物を廊下におかないように呼びかけてほしい。

●廊下のパイプに傘をかけているが、危険なので自治会で呼びかけてほしい。

●団地まつりを、今年もやってほしい。

住民の間で互いに気をつけましょう

●外国人の子供が夜遅くまで暴れていて眠れないので困っている。
●中廊下の自転車走行は危険なのでやめるようにしてほしい

●6号棟東側の駐車場の車に火のついたタバコが落ちてきた。

●ベランダでタバコをすわないでください。

●上階で夜中に犬が走り回り眠れない。ベランダで犬のブラッシングをするのか、毛が飛び、犬のアレルギーを起す。

自治会40年をふりかえる

中島政幸会長に聞く

第1回 自治会結成のころ

大島六丁目団地自治会は、こし設立40周年を迎えます。この機会に、40年の歩みをふりかえりつつ自治会の役割を居住者のみなさんといっしょに考えたいと思います。結成当時から自治会に関わってきた中島政幸会長にインタビューを行いました。

(広報部 関、羽田野)

自治会40周年にあたって

秋に「つどい」、商品券も検討

40周年をむかえて、自治会はどんな記念行事を行うのですか。

自治会の40周年行事を行うために、毎年の予算のなかから積立金もついております。2月には、40周年記念行事の実行委員会も発足して、構想を練ってきました。東日本大震災の関係で、記念式典は取りやめにしましたが、10月22日に居住者のつどいを行います。

サークルの方や近隣の方にもよびかけ、二大小や四大小、二大中の皆さんにも出ただけのように考えています。納涼団地まつりを中止しましたので、秋まつりのつもりで、居住者のみなさんにも参加していただいで楽しい一日にしたいと思います。

また、40周年記念で、団地内の商店街で買い物ができる商品券を、自治会員のみなさんに配る案も検討しています。また、40周年の記念誌も作成して、みなさんにお届けするつもりです。

自治会の結成へのあゆみ

自治会結成のとき

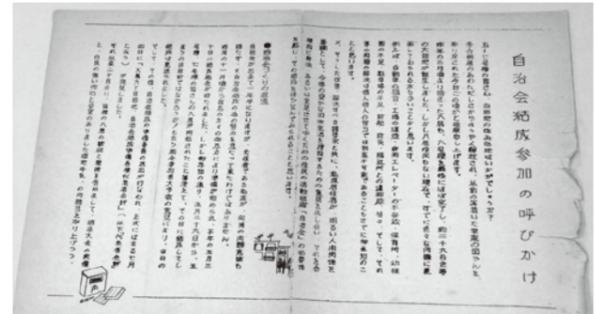
では、自治会結成のころの話を聞かせてください。1970年3月頃から六丁目団地の1号棟〜4号棟の入居が始まり、71年の5月から、5号棟〜7号棟の入居が始まりました。



中島政幸

手元に残っている「自治会結成参加の呼びかけ」(写真右下)は、71年9月12日の日付ですが、これを見ますと、最初に入居をした1号棟〜4号棟の居住者のみなさん

の間で、70年の11月頃から、自治会をつくらうという相談をすすめていて、71年の5月30日に、一度自治会結成総会が開かれます。しかし、5〜7号棟のみなさんの参加を待つてから結成しようということになり、改めて、自治会結成の準備委員を選出して、9月に、この5〜7号棟の皆さんへの呼びかけが出されたわけです。



自治会結成参加の呼びかけ

そして、71年12月5日に結成総会が開かれて、自治会が正式にスタートしました。あれからちょうど40年になるわけです。

5号棟自治会が先に

当初は5号棟自治会もあったと聞いたのですが、

そうですね。5号棟だけでも520世帯ですから、号棟ごとの自治会の方がよいのではないかと、という考えがありました。6号棟でもそうした意見があったと聞いていますが、5号棟の自治会が先に、11月28日にできたわけです。

しかし、やはり公団との交渉をするにも、2892世帯が一つの自治会にまとまっていたほうがよい、ということになって、翌年の6月に、5号棟自治会が合流して一本化された「大島六丁目団地自治会」が歩みはじめたわけです。

最近の自治会をみて5号棟の役員が多いのですが、当時から、5号棟が自立的だったともいえます。

団地まつりや青空市も

71年には団地まつりがやられていたんですね。

そうですね。先に入居した1〜4号棟の有志の方が中心になって準備をして、「第二回納涼団地まつり」が8月に開催されています。盆踊りがあったし、歌手の方が来ていました。模擬店も出ていましたし、NHKが放送したのを覚えています。

新しくできた団地にいっしょに入居したわけですから、親睦をふかめ、交流をしたいという願いが強かったと思います。団地まつりを成功させた力が、自治会結成にも結び付いたと思います。72年には2月から青空市(産地直送)を、自治会の取

り組みとして始めています。当初は、公団側が反対をして、赤レンガ広場を使わせなかったのですが、粘り強い交渉で認めさせました。自治会としての成果第一号、と書いてあります。

餅つき大会も始まっていますね。

餅つき大会も72年からずっと続いています。居住者のつながりで相撲の力士が参加したこともあります。73年には、鯉のぼりを揚げ、秋には「さわやか運動会」を中央広場で開催しています。各号棟対抗の競技で、ずいぶん盛り上がりました。90年代半ばまでつづきました。

自治会の役員になって

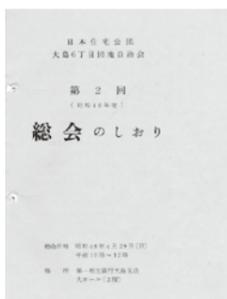
2期目から役員に

中島さんは、自治会の当初から参加をされた貴重な存在ですね。

わたしは結婚してすぐ6号棟に入居したのです。当時2万3千円の家賃はともかく払える給料ではなかったのですが、会社が補助してくれるというので、入れたわけです。

六丁目団地の家賃は高かったため、大学の先生や会社役員、公務員や教員とか、そうした方が多かったため、いろいろな取り組みができたのだと思います。わたしも入居して、初代の自治会長になる松岡さんなどといっしょに、6号棟の呼びかけに名前を連ねました。ただ、最初は役員をしていません。江戸川のほうのサークルの会長などをしていましたので、役員は断ったのです。

73年の「第2回総会」のしおり(写真左上)がありますが、私は役員で公害対策委員になります。



第2回総会のしおり

立派な冊子です

ねえ。役員は41人もいますね。

亡くなられた方や転居された方も多いのですが、2期目の役員名簿には、現在、役員をしている原助治郎さん(3号棟)や、いまもお元気な山本昇太郎さん(1号棟)、龍造寺マサさん(7号棟)の名前もあります。

保育所や学童クラブ

自治会に参加してよかったことは?

入居された方は、20代から30代、40代の働き盛りです。子どももたくさんいました。保育所や学童クラブがない。保育所をつくる、学童クラブをつくる運動が始

まりました。お母さん方がそれこそ死活問題ですから、熱心に真剣に取り組んで、江東区にはたらきかけて学童クラブをつくり、ゼロ歳児のひよっこ保育室の場所を提供させました。公団と交渉して3歳児保育のひまわり教室、4・5歳児保育のたんぽぽ教室、共同学童クラブが、集会所をつかって開かれるようになったのです。現在の事務局長の田川さんも学童クラブづくりに取り組んでいました。私の子どもも、ひよっこから学童クラブ、共同学童クラブまでお世話になりましたし、そのときに出来たつながりは今でも続いています。

自治会が出来て

共益費の使い方調べ、下げさせる

自治会ができて公団との関係ではどうだったか。

74年に共益費の値上げを、公団から提起されました。共益費は「第二家賃」ですから、入居して間もないのに、共益費を上げるとは納得できないということなので、共益費の身を調べて、反対運動をしました。カンツールという掃除機械を自治会で買って、流しの排水管掃除をして、経費を試算したり、共有部分の「節電」運動をしたり、徹夜の交渉をしたりしました。そして、自治会の試算を基に、76年には共益費の値下げを実現しました。これは画期的なことでした。

(以下次号へつづく)

大島地区連合会総会報告

★5月15日総合区民センターにて「大島地区連合会」総会が行われました。大島地区の集合住宅の自治会で組織する自主組織です。日々大島地区を住み易く、安全、安心、快適な町作り、青少年の育成、高齢者支援などを各団体と協力しながら活動を行っています。

★総会では衆議院議員や都議会議員、多くの江東区議会議員がおいさつをしました。特に今年には連合会の理事と兼任で区議会議員を送り出し益々大島地区が住みよい町になる事が期待できます。

★他にも大島町会連合会や未加入の自治会、大島地区子ども会、各学校のPTAの会長を来賓として招いて各々活発で有意義な意見交換が出来ました。

川柳・短歌を大募集!

作例

気をつけよう
上はルンルン
下はプン・プン

喜び、怒り、哀しみ、楽しさ、そしてユニークな味わい深い作品を募集します。今まであためたためておいた未発表のものに限りません。どんどん自治会事務局ポストへご応募ください。掲載された作品には記念品を差し上げます。
★締切は毎月末日
★自治会事務局ポストへ
★お一人3作品まで

6月11日(土)午前10時より3号棟集会所で「ごきぶり団子づくり」講習会に20名が参加。材料のホウ酸・ひね玉ねぎ・強力粉・牛乳砂糖をこねて、初心者にはベテランの方に教えられながら、なかなか講習会となりました。
参加者は「毎年参加し楽しみにしています。」と話していました。参加者二皿100円、一般200円で販売。



生活・環境部

「ごきぶり団子づくり」講習会開催

鯉のぼりをあげました



清掃日和の5月22日(日)午前10時より「区一斉清掃デー」に会員のみなさま、シヨッピンセンター、サークルなどが参加して行われました。心地よい汗をかきながら1時間余り団地内を清掃しました。ルール・マナーを守り、いつもきれいな団地にしたいものです。
(生活・環境部)

区一斉清掃デーに90人が参加

ご利用下さい サポートグループろくだん

—会員同士の助け合い活動—

申し込み先

(世話人)

- 木村敬子 ☎3637-2597 4-822
- 太地 宏 ☎3683-9956 2-1224
- 久木田衛 ☎3685-3119 6-435

※利用希望者は、世話人に電話で申し込んでください。

- 利用料金 1回 300円(30分~1時間30分以内)
- 利用内容 **イ**、買い物 **ロ**、掃除・洗濯 **ハ**、食事づくり **ニ**、通院の付き添い **ホ**、薬の受け取り **ヘ**、家具移動 **ト**、小修理 **チ**、電気器具の取替え **リ**、話し相手 **ヌ**、散歩・外出の付き添い **ル**、初心者パソコン指導 **ヲ**、子守り等幼児の世話 **ワ**、その他(裁縫、日曜大工、アイロンかけ、囲碁)
- 利用時間 原則として、午前9時~午後5時まで

「網戸」を自治会で共同購入します

今年も網戸の共同購入をすることにしました。自治会が自信を持って推薦できる業者です。価格も、安く設定することができました。ぜひ、ご利用下さいますようお願いいたします。

◎ 申込み方法

申込用紙(自治会事務局にあります)に必要事項を記入して申し込むか、電話で申し込んでください。採寸及び工事日は業者から直接連絡いたします。

◎ 申込み受付場所・締め切り日

2011年9月30日まで(自治会事務局)で受付

アルミ製網戸共同購入価格			
	市場価格	会員証提示価格	会員証非提示価格
ベランダ用大寸	14,800円	5,560円	6,560円
南・北窓用中寸	13,000円	5,140円	6,140円

休日や夜間の緊急事故にも対応するために24時間体制で備えている

JS緊急事故受付センター

水漏れ、排水管詰り、断水、停電などの緊急事故が発生した場合の受付窓口

☎0570-002-004

一部IP電話等をお使いの方でつながらない場合は☎048-839-0901にかけてください

『緑のカーテン』栽培講習会と配布行われる

5月28日にURでは緑のカーテンの推進に取り組むということで、ゴーヤ苗やプランター、ネットなどの緑のカーテン栽培キットの配布を行いました。80名の方に配布されました。



「サポートグループろくだん」平成22年度協力者総会開催
4月24日、協力者総会を3号棟集会所で開催、14名が出席。平成22年度活動・収支報告。世話人代表に木村敬子。代表補佐に太地宏、久木田衛。会計担当に久木田衛(兼任)を再選しました。今年度は世話人3名、協力者31名でサポートします。
協力者からは「利用者は直接協力者に依頼せず必ず世話人に連絡することを徹底したい。」と確認し合いました。

自治会活動日誌

- 4月
- 3日 リサイクル還元品配布。第1回棟代表者会議・幹事会
 - 4日 広報部会
 - 9日 事務局会議
 - 10日 リサイクル還元品配布 生活・環境部会。防犯対策委員会
 - 14日 会計監査
 - 16日 幹事会
 - 21日 大島地区自治会連合会常任理事会・理事会
 - 22日 東・城北ブロック会議(金町駅前団地)
 - 23日 リサイクル還元品・義援金締切 第2回棟代表者会議
 - 24日 鯉のぼりを揚げる サポートグループろくだん総会

- 29日 自治会総会告示
- 30日 緑のカーテン締切

- 5月
- 6日 広報部会
 - 7日 幹事会
 - 11日~20日 春の交通安全運動



14日 第3回棟代表者会議

- 15日 鯉のぼりおろす。青空市例会。大島地区自治会連合会総会・懇親会
 - 18日~25日 フロア会議
 - 22日 一斉清掃デー
 - 28日 緑のカーテン栽培講習会・お渡し 事務局会議
 - 29日 第40回自治会定期総会(みんなで育てよう 助けあいのこころ)
 - 30日 広報部会
- 6月
- 4日 幹事会
 - 5日 東京23区自治協総会・懇親会
 - 11日 ごきぶり団子講習会。第4回棟代表者会議
 - 12日 自治会40周年実行委員会。災害協力隊中央会議
 - 18日・19日 全国自治協総会(群馬県安中市)